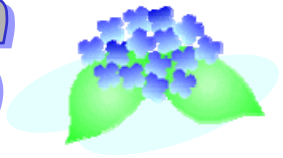


# パートナーシップNEWS



第25号 平成17年3月 発行：パートナーシップ推進課



パートナーシップ最前線！

## 「フォーラム さがみはらの底力」を開催しました

2月26日（土）、けやき会館研修室にて、パートナーシップの取組みと今後の方向性をご紹介します「フォーラム さがみはらの底力」を開催しました。

牛山久仁彦さん（明治大学助教授）の基調提案では、パートナーシップの必要性や、市民と行政が事業を共に行ってだけでなく、今後は市民の側からの政策提案とそれを行政の施策に取り込んでいくシステムづくりが求められることなどについて、お話がありました。



事例発表では、6団体から活動内容の紹介がありました。

孫への遺産 花の絨毯芝ざくらづくり（川崎喜代治さん新戸芝ざくら愛好会代表）、相模原愛川線の渋滞緩和の取組み（白井裕一さん 都市交通計画課主任）、豊町まちづくり協議会の活動（松井幸雄さん 豊町まちづくり協議会代表）



淵野辺銀河まつりでのゴミ分別学習

←（尾崎麻未さん 麻布大学）

大学生による市民シンポジウムの企画・運営

（笹野賢一さん 市民シンポジウム実行委員）

（成沢史人さん 市民シンポジウム職員ボランティア）

市民がつくる淵野辺ピースガーデン（高津謙作さん 相模原ローターアクト会長）

パネルディスカッションでは、「地域力のパワーアップ」をテーマに、地域の企業、大学、NPOといったさまざまな団体が、まちづくりにどのように関わって行くかについて、意見が交わされました。

～最後に市民委員会の立上げに向けて、参加呼びかけが行われました～